守谷市地域包括支援センター運営協議会
R7－1（R7.5.16） 資料№2

令和６年度
守谷市北部地域包括支援センター実績報告

守谷市北部地域包括支援センター

【地域支援事業】

1 総合事業 介護予防・生活支援サービス事業

事業内容	計画	実績
介護予防ケアマネジメント	要支援者等に対する介護予防及び日常生活支援のためのケアプラン作成	チェックリスト該当者: 0件 要支援者へのケアプラン作成 包括直営 1件 委託 51件 合計 52件 ○ 委託先: 15件 ○ 契約者数: 164人 (令和7年3月末現在)

2 包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)

事業内容	計画	実績
総合相談支援業務	① 相談業務	① 窓口・電話・訪問による相談 245件 (延 2,077件) 実数内訳 認知症関連 14件 介護保険関連 165件 高齢者福祉関連 14件 一般介護予防関連 1件 医療関連 15件 介護者の離職関連 0件 その他 36件
	② 時間外対応業務	② 22件 ・家族都合による、面談対応 ・相談等の電話対応の延長 ・ケース会議 ・事例検討会(ズーム等) ・在宅医療介護連携推進会議 ・CM幹事会 ・認知症サポーター養成講座

	③ 高齢者訪問 （旧:熱中症予防訪問）	③対象世帯 171 件 訪問・電話確認 166 件 不在 5 件 継続ケース 7 件 サービスにつながった件数 1 件
権利擁護業務	① 高齢者虐待対応 ② 相談業務	① 高齢者虐待対応 0 件 ② 窓口・電話・訪問による相談 7 件 （延 247 件） 実数内訳 成年後見相談件数 1 件 虐待相談件数 0 件 その他 6 件
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	① 専門職研修会 ② 介護支援専門員への支援	①「在宅療養と多職種連携について」 参加者 44 人 「ヤングケアラー支援について」 参加者 29 人 ② 231 件

3 包括的支援事業（社会保障充実分）

事業内容	計画	実績
地域ケア会議推進事業	① 介護予防のための地域ケア個別会議の開催	① 地域ケア個別会議開催 専門職による助言をもらい要支援者のプランを検討した。 6回 12 件 ② 地域ケア個別会議開催 困難事例について、ケース関係者と処遇検討した。 5回 5 件

4 介護予防支援

介護保険の要支援1・2の認定を受けた方が、個々の状態に応じて自立に向けたサービスを提供していくためのケアマネジメントを実施した。

（包括直営）	2件
（委託）	104件
合計	106件

○ 委 託 先:　21 件 (令和 7 年 3 月末現在)

5 総括【1年間を振り返っての気付き・課題】

事業名	気付き・課題
総合相談支援業務	・本来家族に求めるべき支援を他者に求める方や、本人が全く支援を必要としておらず、逆に、周囲が心配をするケースなどが増えてきており、いずれも見守りが長期化してきている。 家族関係が良好ではないケースに対し、サービスを活用しながら、地域で本人らしく生活していけるのか関係機関との情報共有や話し合いを重ねていく必要がある。 ・介護保険未認定のまま暫定的に介護保険のサービスを導入せざるを得ない方が増え、本来十分な説明が必要になるはずだが、キーパーソン不在により、調整が難航することもある。トラブルにならないように関係機関等との密な連携が必要となっている。
権利擁護業務	・不安定な家族関係の中で介護しているために、家庭内の少々のバランスが崩れるだけで虐待等に発展しかねないと予測されるケースがあった。 ・虐待が疑われるケースの包括としての初動体制の整理や予防の視点での対応についてそれぞれの事例を振り返りながら積み上げていく必要がある。
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	・介護保険サービスにつながらずに長期間定期的な見守りが必要な方が増えてきている。フォ―マル・インフォーマルの垣根を越えて関係機関の機能をお互いに理解し合いながら支え合っていく顔の見える関係づくりが必要だと考える。 ・個別事例検討会や介護支援専門員守谷地区会等に出席することで、抱えている問題や状況を把握するきっかけになった。
地域ケア会議推進事業	・カスタマーハラスメントに該当するようなケースがあり、関係者が疲弊するケースが散見される。支援者が不安を抱えたまま対応していることも懸念されており、支援者が孤立しないように関係者

	同士の情報共有や連携を図り、心理面をサポートする環境を整えていく。あわせて、研修等により対応のスキルアップを図っていく。
その他課題	
・人事異動や新規採用職員がいるため、包括職員で協力しながら関係機関との連絡調整、情報共有や連携、研修を行なう。	